

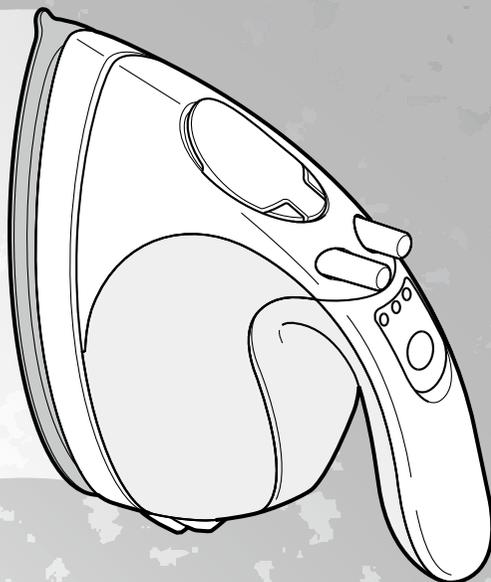
形名

# TA-FVX630

## 取扱説明書

東芝コードレススチームアイロン  
(家庭用)

日本国内専用  
Use only in Japan



## もくじ

安全上のご注意	2 ~ 4	給電するとき	12
お願い	5	お手入れのしかた	13
仕様	5	収納するとき	13
お使いになる前に	6	故障かな?と思ったときは	14
各部のなまえとはたらき	7 ~ 8	保証とアフターサービス	15
上手な使いかた	9	保証書	16
使いかた			
スチームアイロン	10 ~ 11		
ドライアイロン	12		

## 保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝コードレススチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

- 製品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

## 表示の説明

 **警告** 「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。

 **注意** 「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

## 図記号の説明

 してはいけないこと（禁止）を示します。

 しなければならないこと（指示）を示します。

## 警告

### 火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために



指示

#### 異常・故障時にはすぐに使用を中止する

・すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

#### 《異常・故障例》

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- ・温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- ・いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

#### 使用時や使用後は、本体をスタンドに確実にセットする

発火の原因になります。

#### 注水はタンクを取りはずして入れる



分解禁止

#### 分解・修理・改造をしない

・修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。



#### ご使用・取り扱いは



#### 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

けが・やけど・感電の原因になります。



#### アイロンに損傷や水もれのある場合は使用しない

#### アイロン通電中はアイロンから離れない

火災の原因になります。

#### アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使わない

#### 専用のスタンド以外使用しない



ぬれ手禁止

#### ぬれた手で使用しない

感電やショートによる火災などの原因になります。



水ぬれ禁止

#### アイロンやスタンドに水をかけない

感電・やけど・ショートによる火災・故障などの原因になります。



# 警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

## 電源プラグ・電源コードは



指示

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

- 交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使わないでください。



電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行く

電源プラグが当たってけがの原因になります。



電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る



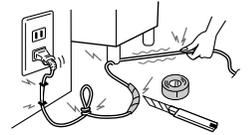
電源プラグを持って抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く



禁止

電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、加工したりしない



傷んだ電源コードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



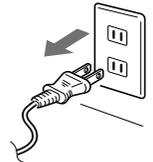
ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



電源プラグをコンセントから抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く



# 注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

## ご使用・取り扱いは



指示

ケースをスタンドに確実にセットする

- ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下します。



湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする

「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。



指示

アプリーケや接着芯などを接着するとき、または布地のテカリを防止するには「あて布」をする

- 温度設定を「高」にし、スチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

高級品や特殊加工品などには目立たないところにためしかけをする

- ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミアなどは特に気を付けてください。

# ⚠ 注意

## 火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

### ご使用・取り扱いは



コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかける

指示

衣類を傷める原因になります。

使用後は、排水する

前回使った水が残っているとお湯がもれ、やけどの原因になります。



接触禁止

高温部（かけ面・カバー・スタンドなど）に触れない



禁止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない

湯滴が出てやけどの原因になります。

熱いスチームやショットを手やひざにかけない

また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない

アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。

- ・ポイントプレスを使用するときは、スチームがかからないように注意し、ショットボタンは押さないでください。



ショットボタンを連続して早く操作しない

湯滴が出てやけどや衣類をよごす原因になります。

- ・2秒間隔より早く操作しないでください。



アイロン内部にピンや針金などを入れない また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない  
アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。



禁止

スタンドの接点にピンや針金で触れたり、ゴミを付着させたりしない



スタンドは不安定な場所や熱に弱い敷物（じゅうたん・畳・ビニールクロス・樹脂製のものなど）の上に置かない

衣類の絵表示より高い温度設定でアイロンかけをしない

布地を傷めたり、かけ面のよごれの原因になります。



アイロンを傾けたり、前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面両端は細くともっていますので、床面が傷付いたり、けが・やけど・水もれの原因になります。



通電したままケースをかぶせない

ケースが熱くなり、やけどや故障の原因になります。

電源コードがねじれたままで収納しない

電源コードに負荷がかかり断線し、感電やショートによる火災などの原因になります。

皮革製品・絹などにはショットをかけない

衣類を傷める原因になります。

家庭での衣類への使用以外はしない

過負荷による故障の原因になります。



上水道の水以外の液体（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など）をタンクに入れない

故障や衣類をよごす原因になります。



# お願い

ボタン、ファスナーなどの  
固いものにはかけないでください

シルバーセラミックコートが  
はがれる原因になります。



かけ面をスタンドの面やケースに  
当てないでください

変形したり傷が付きます。(7ページ参照)



スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使い、「ドライ」で仕上げてください

シリコン系が配合されていないのりを使ったときは、かけ面にのりが付着して茶色く変色し、すべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。(13ページ参照) かけ面にのりが付いていると、衣類のよごれの原因になります。

ハンドルは強い力で押さえずぎないで  
ください

破損の原因になります。



ケースを直射日光の当たるところに置かないでください  
割れ・変色の原因になります。

本体をベンジン・シンナー・アルコールなどで  
ふかないでください

故障・損傷の原因になります。

脱水直後の衣類はアイロンかけをしないでください  
蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。

市販品のあて布用アタッチメント(かけ面カバー)  
は使わないでください

故障の原因になります。



# 仕様

電 源	交流 100V 50/60Hz 共用	
定 格 消 費 電 力	1200W	
種 類	スチーム (スチーム / 倍増*1 ショット・吊るしてショット)・ドライ	
蒸 気 発 生 方 式	滴下式	
タ ン ク	カセット式	
タ ン ク 容 量	約 80ml	
ス タ ン ド	傾斜角度 約 20 度	
自 動 温 度 調 節 器	調節範囲 約 120℃～約 210℃ (3 段階設定)	
温 度 過 昇 防 止 装 置	温度過昇防止器	
オ ー ト バ ル ブ 機 構	自動滴下コントロール方式	
電 源 切 り 忘 れ 防 止 装 置	アイロンをスタンドに置き、約 10 分放置すると自動的に通電停止	
大 き さ	アイロン	長さ 約 21.9cm × 幅 約 10.3cm × 高さ 約 12.3cm
	収納時	長さ 約 26.0cm × 幅 約 17.1cm × 高さ 約 19.0cm
質 量	アイロン	約 0.9kg
	収納時	約 1.7kg
電 源 コ ー ド	有効長 約 1.4m (コードリール式)	

※1 1 ショットのスチーム量 (2秒: 約 0.7ml) と通常スチームのスチーム量 (2秒: 約 0.17ml) との比較

● 温度設定を「切」にしても制御回路の消費電力が約 0.5W あります。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

# お使いになる前に

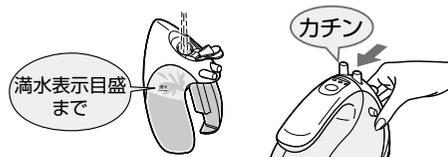
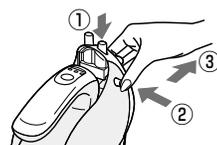
## 1 ケースをはずす

両側のケースボタンを持ち、矢印のように同時に真横へ水平に開いてから (①) 持ち上げます。(②)



## 2 スチーム、ショットを使うときは注水(再注水)する

1. スチーム/ドライ切替ボタンを「ドライ」にします。(①)
2. ロックボタンを押しながら、タンクをはずします。(②、③)
3. 満水表示目盛まで上水道の水を入れます。  
(蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください)
4. 注水口ふたを閉じてから、タンクを「カチン」と音がするまで押し込みます。



## 3 電源を入れる

電源コードをていねいに引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

根元まで確実に!



### お願い

- かけ面によごれが付着していると衣類がよごれます。使う前にかけ面をふいてください。(13ページ参照)
- タンクを持ち運ぶときは注水口部を上向きにしてください。(水もれの原因)
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。
- 満水表示目盛以上に水を入れると、アイロンをスタンドに置いたときにスチームが出ます。

## 特長

がんこなシワにしっかり届く  
「**倍増ショット**」

## 便利な機能

### 電源切り忘れ防止機能 (オートパワーオフ)

アイロンをスタンドに放置した場合、約10分後、温度表示ランプが「低」→「中」→「高」と順番に点滅して電源の切り忘れをお知らせします。約30秒後、自動的に電源を「切」(温度表示ランプは消灯)にします。

**再度通電したいとき** 温度設定/切ボタンを押して布地に合わせて温度設定してください。

### 水もれ防止機能 (オートバルブ)

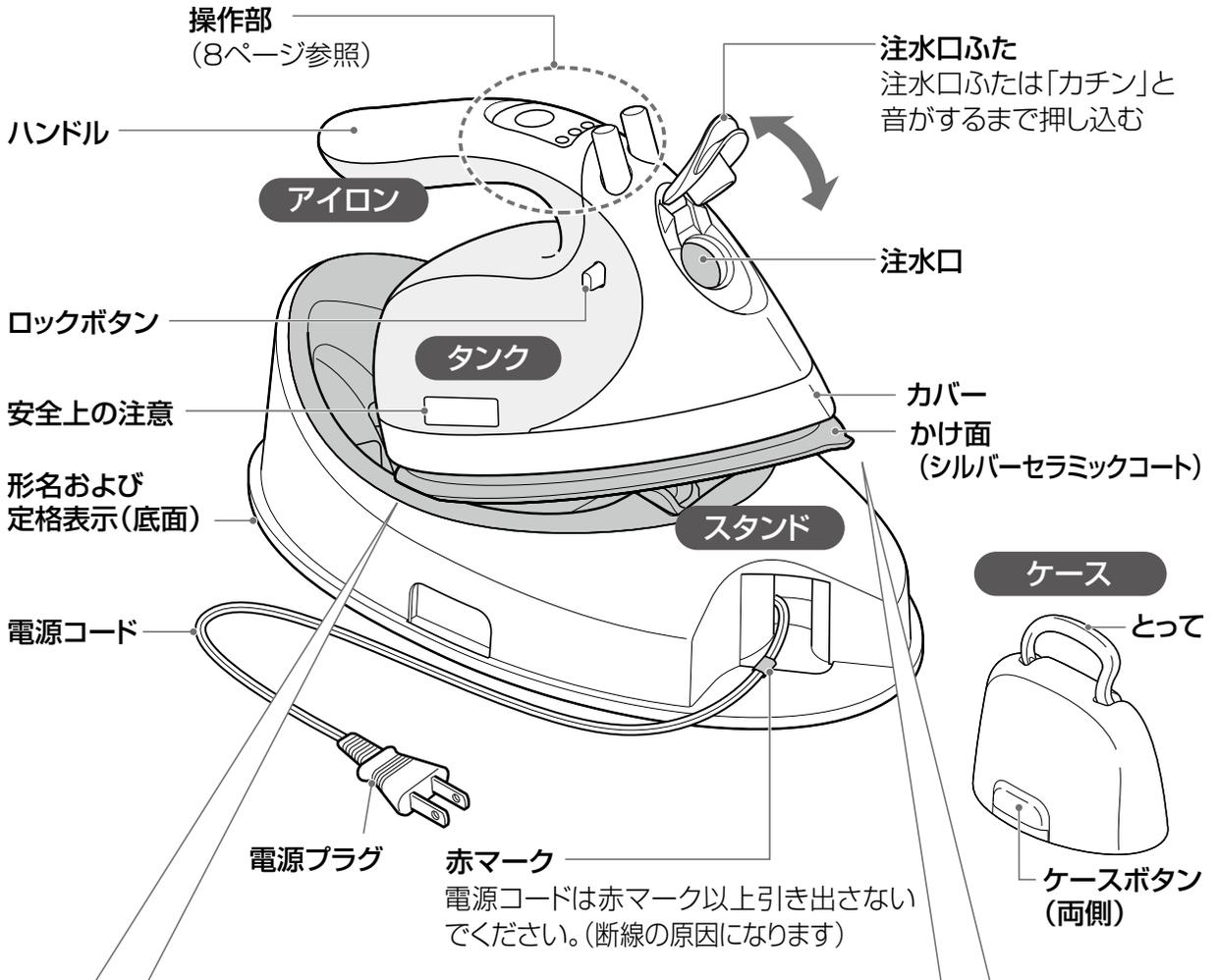
かけ面の温度が下がると自動的にタンクからの給水を止めます。(スチーム、ショット停止)

### ほっとけ乾燥

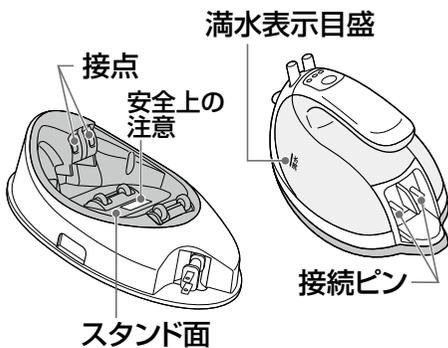
使用后、自動的に蒸気室(スチームが発生する部屋)を乾燥します。

- タンク内の水は乾燥しません。

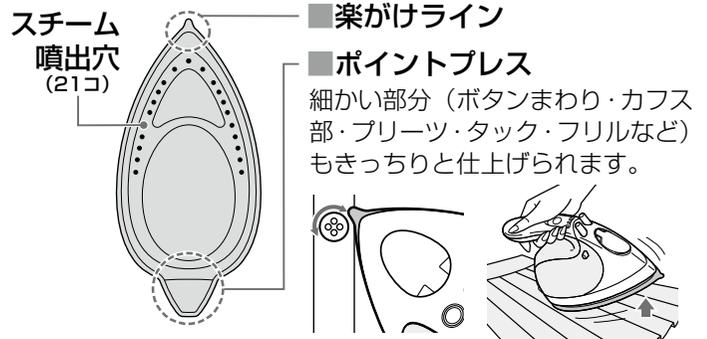
# 各部のなまえとはたらき



## 接点部



## かけ面



## 操作部

### ショットボタン

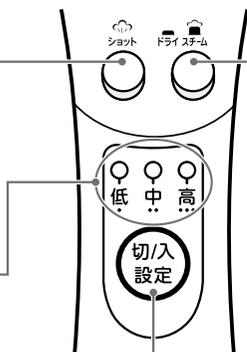
ボタンを押すと倍増ショット・吊るしてショットが出ます。(必ず「高」設定で、お使いください)

### 温度表示ランプ

適温になるとランプが点滅から点灯に変わります。

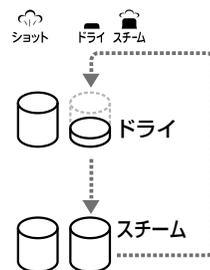
### 温度設定／切ボタン

押すたびに「低」→「中」→「高」→「切」(消灯)とランプが移動し設定が変わります。  
●5秒以上押し続けると「切」になります。



### スチーム／ドライ切換ボタン

ボタンを押すとドライ設定に、押し上げるとスチーム設定になります。



## 温度設定は繊維に合わせて

温度設定	低	中	高
ドライ	○	○	○
スチーム	○	○	○
倍増ショット	×	×	○
吊るしてショット	×	×	○
絵表示			
布地・繊維の種類	アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン(長繊維) キュブラ・ビニロン	麻・綿・レーヨン(短繊維) ポリノジック
			毛 (倍増ショット・吊るしてショットのみ)
かけ面の温度	約120℃	約160℃	約210℃
使えるまでの時間	約1分	約1分15秒	約1分30秒

### 絵表示の見かた



指定された温度であて布をする意味です。



指定された温度で布地の裏からかける意味です。



アイロンかけはできません。

その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。

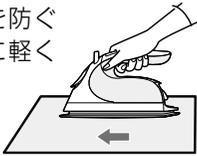
- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度設定してください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度設定でも布地を傷めることがありますので気を付けてください。
- 熱に弱い繊維(化繊・絹・毛など)にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

# 上手な使いかた

## アイロンかけの基本動作

### ■滑らす

もどりジワを防ぐため一方に軽くかけます。



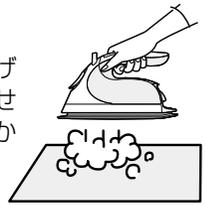
### ■押さえる

ガンコなシワ、厚手の布地の折り目付けなどはしっかり押さえます。



### ■浮かせる

ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。



- アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。
- ハンドルを強く押さえながら、ショットボタンに触れないでください。タンクがはずれることがあります。

### お願い

- アイロンをスタンドから取り出すときは、前方に引き抜くようにしてください。上に持ち上げるとスタンドが引っかかって浮き上がることがあります。
- ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。シルバーセラミックコートがはがれる原因になります。

## ポイントプレスを使うときは

ハンドルを逆に持ち、通常のかけ面を浮かせるようにして、かけます。



### お願い

- ポイントプレス周辺は、熱くなりますので触らないでください。
- スチームが気になる場合は、スチーム／ドライ切替ボタンを「ドライ」にし、ショットや霧吹きを使って衣類に水分を与えてから、ポイントプレスをお使いください。

## のりを使うときは

スプレーのり…「ドライ」で仕上げます。

- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライ」でアイロンかけを繰り返します。
- こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。

洗濯のり…のりづけ後、布地が乾いてから「ドライ」で仕上げます。

- シワが取れにくいときは霧吹きをお使いください。かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

### すべりが悪くなったときは（13 ページ参照）

- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりが付いていると、衣類のよごれの原因になります。

## ガンコなシワが取れにくいときや綿や麻などには霧吹きをしましょう

霧をかけてから「ドライ」でかけるときれいに仕上がります。



## 効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

## かけ面に衣類がからみ付くときには

静電気が発生していますので、衣類の端まで滑らせてからアイロンを持ち上げます。

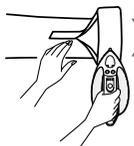
## 洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

## ワイシャツのワンポイント

### ■カフス

裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。



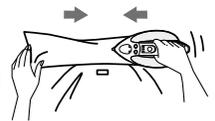
### ■肩・ヨーク

アイロン台の先端を使ってかけます。



### ■えり

ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。



## ジャケットのワンポイント

### ■衣類をハンガーにかけたまま

片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、吊るしてショットをかけます。

### ■いやなにおいを取るために

衣類全体に吊るしてショットをかけます。



# 使いかた

## スチームアイロン

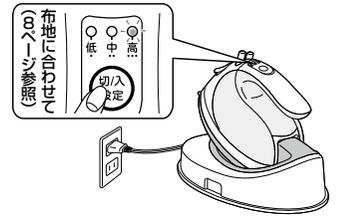
### 1 温度設定

#### スチーム

温度設定／切ボタンを押して布地に合わせて温度設定します。

#### お願い

- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。
- スチームが結露し、アイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。水滴が多いときはふき取ってください。



#### 倍増ショット・吊るしてショット

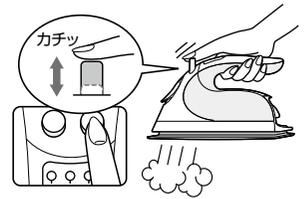
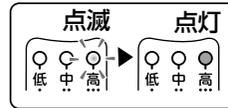
温度設定／切ボタンを押して必ず「高」に設定します。

- 「高」以外に設定すると、水もれしたり、ショットが出ないことがあります。

### 2 使用開始

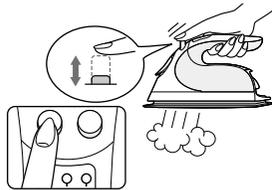
温度表示ランプが点滅から点灯に変わってから使い始めます。  
(アイロンをスタンドからはずすと温度表示ランプは消灯します)

- スチーム／ドライ切換ボタンが「ドライ」になっている場合は、「カチッ」と音がするまで押し込み、「スチーム」にしてください。

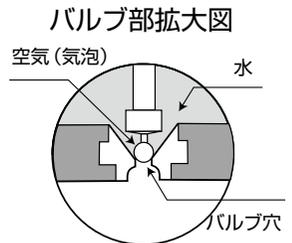


#### スチーム／ショットが出にくいときは

- アイロンをスタンドに戻し、給電してください。
- タンクの水が少ないときは、満水表示目盛まで再注水してください。(6ページ参照)
- アイロンを水平にし、スチーム／ドライ切換ボタンを「スチーム」に合わせて、ショットボタンを数回押してショットを出してください。



タンクのバルブ穴近傍に水の中に含まれている空気(気泡)が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。



#### お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- 温度設定「高」で連続してスチームアイロンかけができる時間は、約90秒～約150秒です。(時間は使用条件によって変動します)
- シルバーセラミックコートは、長く使うと摩耗してこげ付防止の効果はうすれますが、そのままお使いいただけます。

#### 異常ではありません

- スタンドに戻したときに「シュー・シュー」と音がして、かけ面からスチームが出ることがあります。(アイロン内部の通路にたまっている水が少しずつ蒸発するため)
- ショット使用中にボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合があります。
- ショット噴出時に白い粉が出ることがあります。衣類に付いた場合は、払っていただくと取れます。(ショット噴出時の力によって、蒸気室のクリーニングを行ったため)
- アイロンを振ったときに「カタカタ」と音がします。(弁などが動くため)

# 倍増ショット・吊るしてショットの使いかた

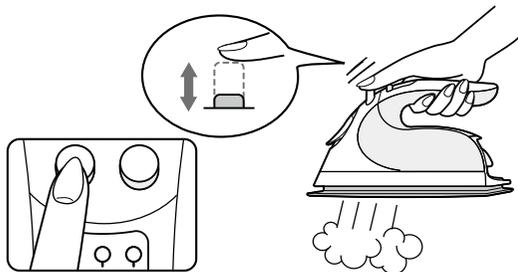
ショットを使用するときは、スチーム／ドライ切換ボタンがドライ・スチームのどちらの状態でもお使いいただけます。

- 綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。  
繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

## 倍増ショット

強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

- アイロンを水平にしてから、ショットボタンを素早く押しします。

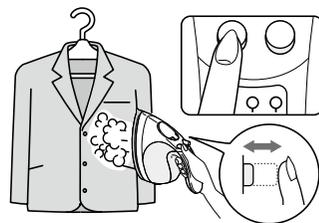


## 吊るしてショット

アイロンを立てた状態でショットが使えます。スーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

- アイロンを立ててから、ショットボタンを素早く押しします。

衣類に近づけ表面をなでるように使うと効果的です。



連続して使う場合は、約2～5秒間隔で押ししてください。

- 2秒間隔より早く操作すると湯滴が出て、やけどや衣類をよごす原因になります。  
(ショット可能な回数は、5～8回が目安です)

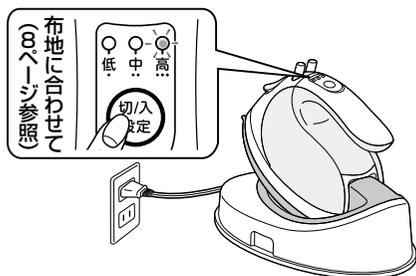
### お願い

- ショット使用中、ボタン操作が重く感じたときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。
- 倍増ショットは、スチームより勢いがありますので、やけどに注意してください。
- アイロンを横や逆さにしないでください。水もれすることがあります。

# 使いかた **ドライアイロン**

## 1 温度設定

温度設定／切ボタンを押して布地に合わせて温度設定します。



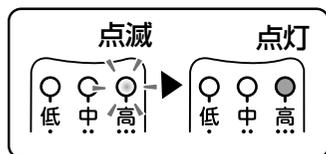
### お願い

- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。

## 2 使用開始

温度表示ランプが点滅から点灯に変わってから使い始めます。  
(アイロンをスタンドからはずすと温度表示ランプは消灯します)

- スチーム／ドライ切換ボタンを「カチッ」と音がするまで押し込み、「ドライ」にします。

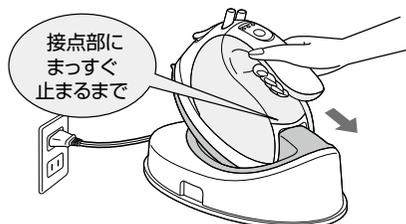


### お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- ぬれた衣類にアイロンかけをすると、滑りにくくなることがあります。

## 給電するとき

- アイロンを使用しないときや衣類を直すときは、スタンドの接点部にまっすぐ止まるまで戻してください。
- 専用のスタンドに正しく載置しないと、通電されません。
- 温度表示ランプが点滅したときは、点灯するまでおまちください。



### お願い

- 温度設定を高温から低温に変えた場合は、温度表示ランプが点滅から点灯に変わってからお使いください。  
(「高」から「低」に温度設定を下げたとき、かけ面の温度が下がりにくいので、オートパワーオフが動作することがあります。電源が切れた場合は、再度温度設定をしてください。)

### コードレスアイロンとは

アイロンをスタンドに置くと電気が通じ、かけ面に熱を蓄え、かけるときにその余熱を利用します。

### 接点部の火花の発生について

アイロンをスタンドに置くと、またははずすときに接点部より火花が発生することがありますが、異常ではありません。

# お手入れのしかた

## お願い

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

## アイロンやスタンドのよごれ

- やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使わないでください。

## 接続ピンのよごれ

- 乾いた布でふいてください。



接続ピン

## お願い

- 接続ピン・スタンドの接点は紙やすりなどでみがかないでください。接触不良の原因になります。

スタンドの接点

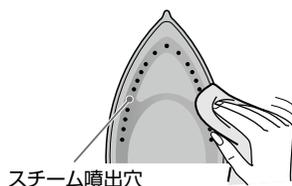


## かけ面のよごれ

- スプレーのりを使った後やよごれが付着したときは、その都度かけ面が十分に冷めてからぬれた布でふいてください。
- クレンザー・シンナー・たわしなどは使わないでください。
- よごれが取れないときは、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）を湿らせた布に付けて軽くふいてください。

## スチーム噴出穴のつまり

- 針やピンなどでゴミを取り除き、ぬれた布でふいてください。
- ご不用の布地の上で数回ショットを噴出してください。



スチーム噴出穴

# 収納するとき

## 警告



指示

- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う。電源プラグが当たってけがの原因になります。

## 注意



指示

- ケースをスタンドに確実にセットする。
  - ケースの片側のみが引っかけた状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下します。

## 1 電源を切る

アイロンをスタンドに正しく置き、温度設定/切ボタンを押して「切」にします。

## 2 電源コードを巻き込む

電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを少し引き出してからゆっくりと戻すようにして、確実に巻き込みます。

## 3 排水する

タンクに水が残っているときは、水もれ、腐食防止のため、水を捨ててください。

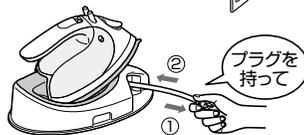
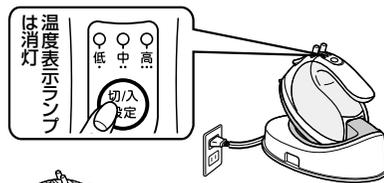
- 1.スチーム/ドライ切換ボタンを「ドライ」にして、タンクをはずします。(6 ページ参照)
- 2.注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンに取り付けます。

## 4 収納する

注水口ふたを閉じ、アイロンをスタンドに正しく置いてから、ケースを確実にセットします。

## お願い

- アイロンは熱いまま収納できますが、ケースに水滴が付く場合があります。
- 通電したままケースをかぶせないでください。
- かけ面が熱いままケースに入れた場合は、持ち運ばないでください。ケースが傷付く原因になります。



# 故障かな?と思ったときは 修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。

調べる ところ	原因								処 置	参照ページ		
	こんなとき	熱くならない	スチームが出ない 少ない	ショットが出ない	布地がこげる	電源が自動的に切れる	「切」になる	スタンドに戻すと 巻き込めない			電源コードが 「切」設定以外になる	電源プラグをコンセン トに差し込むと 「切」設定以外になる
電 源 プ ラ グ	○										コンセントに確実に差し込んでください。	6
スチーム/ドライ 切換ボタン		○									ボタンを押し上げて、「スチーム」にしてください。	8
		○									アイロンを水平にし、ボタンを「スチーム→ドライ」に数回切り換えてから「スチーム」にしてください。	
ショットボタン		○									数回押ししてショットを出してください。	10,11
				○							アイロンをスタンドに戻して給電した後、ショットボタンを連続してお使いのときは、約2~5秒間隔で押してください。	11,12
温度設定/切 ボタン				○							温度設定を「高」にしてください。	10
					○						布地にあった温度設定にするか、「あて布」をしてください。	8
	○					○					再度、温度設定をしてください。	10,12
									○		ご使用后、「切」にしてください。「切」にしないで電源プラグを抜き、再び電源プラグを差し込むとマイコンが記憶している前回の温度設定になることがあります。	13
温度表示ランプ	○	○	○	○							点滅しているときは、点灯に変わってからお使いください。	10,12
						○					消灯しているときは、電源切り忘れ防止機能が動作しています。再度、温度設定をしてください。	6
タ ン ク		○	○								満水表示目盛まで再注水してください。	6
									○		満水表示目盛以上に注水しないでください。アイロンをかけるときは前後に激しく動かさないでください。	
スチーム噴出穴		○	○								お手入れのしかたを参照してください	13
スタンドへの載置	○										アイロンをスタンドに正しく置き直してください。	12
コードリール								○			赤マークまで引き出し、ねじれを直してから、再度巻き込んでください。	13
接 続 ピ ン	○										接続ピンに付着している異物を取り除いてください。	13

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

# 保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

## 東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル

**0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402** (通話料：有料)

FAX **022-224-6801** (通信料：有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえ  
おかけ間違いのないようお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

## 補修用性能部品の保有期間

- コードレススチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは

- 「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度設定／切ボタンを押して「切」（温度表示ランプは消灯）にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## 持込修理

### ■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

### ■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

### ■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
-----	------------------------

部品代	修理に使用した部品代金です。
-----	----------------

便利メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話（ ）		

## 長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。



愛情点検

こんな症状はありませんか。  
電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地が縮んだり、こげたりすることがある。
- 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。

ご使用中

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

# 東芝コードレススチームアイロン保証書

## 持込修理

形名	TA-FVX630			
★お名前	お名前	ふりがな		
	ご住所	〒□□□-□□□□		
★お客様	電話	市外	市内	番号
	呼			
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 □□年□□月□□日から	
★ご販売店	住所・店名			電話

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ライフスタイル株式会社 クリーン事業部  
〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1 電話(044)331-7298

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
  - (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
- (二) 本書のご提示がない場合。
- (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
- (ヘ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
- (ト) 腐食、穴づまりによる故障および損傷。

- (チ) 塗装面（シルバーセラミックコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
- 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「東芝生活家電ご相談センター」  
〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1  
☎0120-1048-76

なお、このフリーダイヤルは携帯電話やPHSではご利用になれません。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

修理メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		
	年 月 日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきますので、ご了承ください。

## 東芝ライフスタイル株式会社

クリーン事業部

〒210-8543 神奈川県川崎市川崎区駅前本町25-1